

取扱説明書

TM-11DK (表面)

■お買い上げまことにありがとうございます。

この取扱説明書は、オゾン生成器TM-11DKの取扱説明書です。

よく読んで理解してから使用してください。取扱中に少しでも不確かなことが生じましたら、本書により確かめてから正しい方法でご使用ください

保証書（ユーザー登録書）は、必ずお買い上げ日、販売店名などの記入し弊社あてに返送してください。

なお、この取扱説明書は、いつでもご覧になれるところにたいせつに保管してください。

■機器の使用

本機は屋内用です。屋内のみでご使用してください。

本機は日本国内においてのみご使用してください

■特に注意していただきたいこと。安全のために必ずお守りください。

- ⚠ **警告** この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重症を負う可能性が想定される内容を示しています。
- ⚠ **注意** この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される内容、および物的障害のみの発生が想定される内容を示しています。

⚠ 警 告

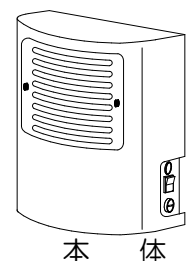
1. 運転中、オゾン臭が強く感じられた時は、オゾン濃度切替スイッチにて、オゾンの発生量を低くするか、運転を停止してください。大量にオゾンを吸引すると、健康に影響がでます。
2. お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。感電の原因になります。
3. 絶対に修理・改造はしないでください。火災・感電の原因になります。点検・修理は、販売店にご相談ください。
4. フィルタ・吹出口に手や物を入れないでください。感電や機器の故障の原因となります。
5. 浴室内や湿気の多い場所、直射日光等が当たる窓際、ストーブ近辺等の異常に温度の上昇する場所では使用しないでください。感電や機器の故障の原因となります。
6. 本機は、単相100V専用です。異なった電圧で使用しないでください。火災・感電や機器の故障の原因となります。
7. 電源プラグのほこりなどは定期的に取り除いてください。ほこりなどが溜まると湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。
8. 濡れた手で機器の操作や電源プラグの抜き差しを行わないでください。感電の原因になります。
9. 電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと、感電や発熱により火災の原因になります。
10. 可燃性ガスの入ったスプレーを近くで使用しないでください。また、都市ガスやLPガス等のガス漏れが起こった場合、すぐに電源を切ってください。

⚠ 注 意

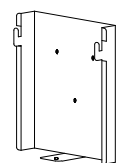
1. コンセントより電源プラグを抜くときは、コードを持たずに電源プラグを持って抜いてください。コードを引っ張ると、コードが破損し、火災・感電・ショートの原因になることがあります。
2. 定期的に発生体・ファンの清掃を行ってください。清掃を怠りますと、オゾンが生成されなかったり、機器の寿命が短くなります。
3. 機器に水をかけないでください。感電や機器の故障の原因となります。

■商品内容

梱包箱内には、下記の部品が入っています、ご使用前にお確かめください。万一不審な点がございましたら、お買い上げの販売店までお申し付けください。



本 体



壁取付板



交換用発生体 (2)

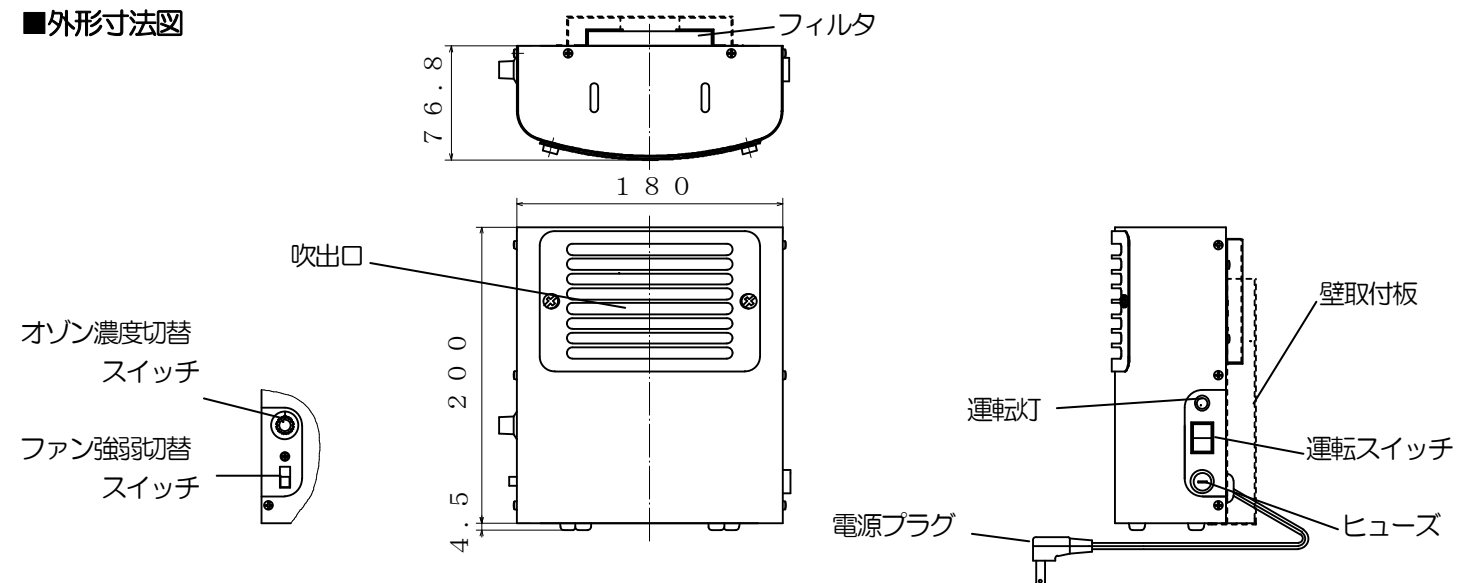


壁取付用木ねじ (3)

取扱説明書

ユーザー登録カード・保証書

■外形寸法図



■仕様

型式	TM-11DK	
定格電圧	AC100V	
定格周波数	50Hz/60Hz	
定格消費電力	12W	
オゾン発生方式	沿面放電方式	
オゾン発生量	5/20/30/50mg/h	
処理風量	弱	16.7m ³ /h
	強	26.1m ³ /h
吹出オゾン濃度	最大1.5ppm	
ヒューズ	1A (F5, 2×20mm)	
質量	1365g	
外形寸法	(W)180mm×(D)76.8mm×(H)200mm(突起部は除く)	

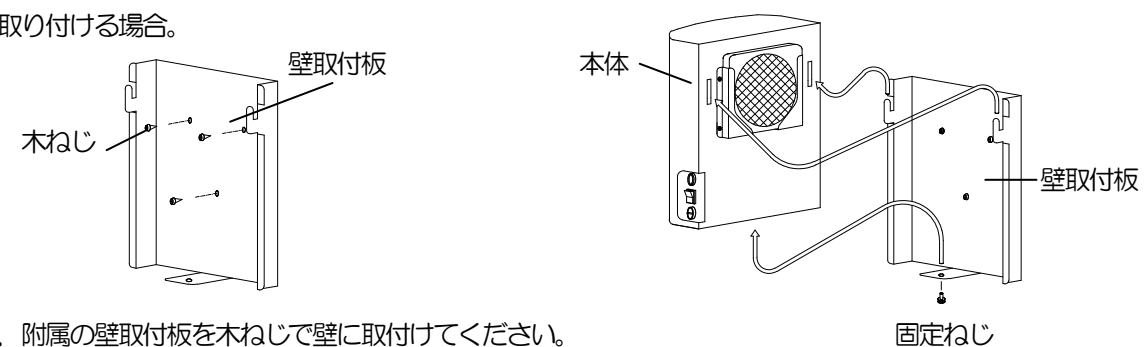
■取付け

●机上等に置く場合。

オゾンガスの拡散を阻害する遮蔽物等のない場所で、水平な場所に設置してください。

⚠ **注意** 滑り落ちたりしない水平な面においてください。落下させると機器が故障する恐れがあります。

●壁等に取り付ける場合。



1. 付属の壁取付板を木ねじで壁に取り付けてください。
2. 本体下面のねじをはずしてください。
3. 壁取付板の爪（2箇所）を本体の長穴に挿入し、「2.」ではずしたねじで下方より固定してください。

⚠ **注意** 本体を支えるために十分強度のある壁を選定してください。落とすと機器が故障する恐れがあります。

⚠ **注意** 電源コンセントは、雨・飛び水等があたりず、足を引っ掛けたりしない位置であることを確認してください。歩行時足を引っ掛けたりして危険です。

⚠ **警告** 本機は単相100V専用です。異なった電圧で使用すると感電や機器の故障の原因となります。

⚠ **警告** アース工事は必ず行なってください。故障や漏電の時に、感電の恐れがあります。

⚠ **警告** 電源コードをステープル () 等で固定しないでください。コードが破損し、火災・感電の原因になります。

■使用方法

1. 運転スイッチを「ON」にしてください。運転灯が点灯し循環ファンが作動、発生体が放電しオゾンを生じます。
2. 運転スイッチを「OFF」にしてください。運転灯が消灯し循環ファンが停止、発生体の放電が停止します。

⚠ 警告 本機は高圧放電によりオゾンを生じています。設置場所によりラジオ等に雑音が入る場合があります。雑音等が入らない所へ、移動させてください。
吸気口（フィルタ）は、壁に密着させて使用しないでください。機器が故障します。

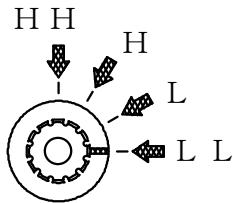
●風量の切替

本機は、ファン強弱切替スイッチにより、風量を2段階に切替できます。
ファンの音が気になる場合は、風量を「弱」にしてください。

●オゾン濃度の切替の目安

本機は、オゾン濃度切替スイッチによってオゾン濃度を4段階に切替できます。
部屋の大きさによってオゾン濃度を切り替えてください。

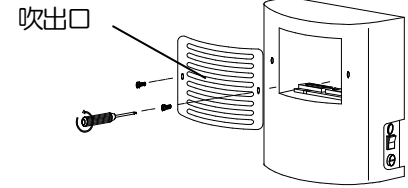
オゾン切替スイッチの位置	オゾン発生量	脱臭有効スペース
LL	5mg/h	8~25m ³
L	20mg/h	25~60m ³
H	30mg/h	60~90m ³
HH	50mg/h	90~130m ³



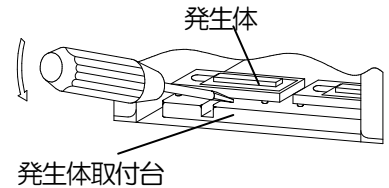
上表はあくまでも目安であり、設置場所の環境（密閉度・室温・湿度）によって変化します。

⚠ 警告 運転中、オゾン臭が強く感じられた時は、オゾン濃度切替スイッチにて、オゾンの発生量を低くするか運転を停止してください。大量にオゾンを吸引すると、健康に影響がでます。

●発生体の交換



- ① 吹出口左右のねじをはずして、吹出口を取り外してください。
- ③ 付属又は、交換用に保管されていた発生体を取り付けてください。
取り付ける場合、上部の電極部を、押さないで下さい。割れる恐れがあります。
- ④ 吹出口を元通り組みつけてください。
- ⑤ 吹出口固定用のねじは確実に締め付けてください。
安全装置が解除できず機器が動作しません。

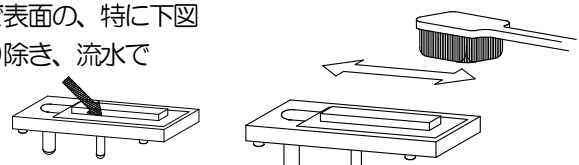


- ② 発生体取付台と発生体の隙間に、マイナスドライバーを差し込み、テコの要領で発生体を外してください。

⚠ 警告 点検・手入れを行う場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

●発生体の洗浄方法

- ① 発生体の表面に中性洗剤を少量つけ歯ブラシ等で表面の、特に下図の矢印で示す放電電極のコーナ部分の汚れを取り除き、流水でよく洗い流してください。
洗浄するときに、絶縁用の白いシリコンゴムは、剥がさないように注意してください。
- ② 洗浄後は乾いた柔らかい布等で水分を拭き取り、よく乾燥させて保管してください。

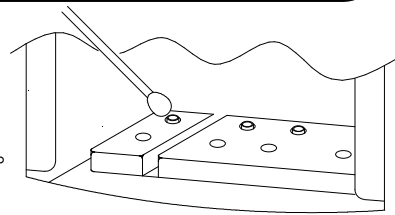


⚠ 警告 ぬれたままの発生体を本体に取り付けしないでください。漏電・故障・発煙することがあります。

⚠ 警告 ぬれたままの発生体を放置しないでください。金属部分に錆が発生する恐れがあります。
保管する場合は、よく乾燥させてください。

●発生体取付台の清掃

- ① 綿棒にアルコールを含ませ、発生体を差し込む金属端子部分を清掃してください。
- ② 柔らかい布にアルコールを含ませ、取付台の汚れを拭き取ってください。
- ③ 十分に乾燥させた後、発生体を取り付けてください。



●フィルタの洗浄方法

- ① フィルタを本体より引き抜いてください。
- ② 付着したほこり等を、流水等で洗い流すか、掃除機で吸い取ってください。
洗った場合は、水分をよく拭き取って乾燥させてください。

⚠ 警告 フィルタを取り外した状態で運転しないでください。故障の原因になります。

■日常の点検・手入れ

下記に従って点検・手入れを行ってください。

点検項目	時期	点検・手入れ方法
フィルタ 吹出口	都度	本体から取り外し、付着したほこり等の汚れを、流水で水洗い、又は、柔らかい布に中性洗剤を少し入れた水を含ませ、硬く絞ってからふいてください。
循環ファン	3ヶ月	羽根に付着しているほこり等、汚れを空ぶきしてください。
発生体	1ヶ月	付属の発生体と交換してください。取り外した発生体は、水洗いをし、よく乾燥させ、次回交換まで、保管してください。（※発生体の洗浄方法参照）
発生体取付台	1ヶ月	綿棒・柔らかい布にアルコール含ませて清掃してください。
外部の汚れ	日常	付着したほこり等の汚れを、柔らかい布に中性洗剤を少し入れた水を含ませ、硬く絞ってふいてください。

⚠ 警告 点検・手入れを行う場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

⚠ 注意 点検・手入れの時期は、設置環境によって大きく変わる場合があります。

■故障・異常の見分け方と処置方法

故障や異常を感じた時はご使用をやめて、次表により原因を調べて処置をしてください。
原因のわからない時や、処置の難しい時は、お買い求めの販売店にご連絡ください。

現象	原因	処置方法
運転スイッチを「ON」にしても機器が運転しない。	電源が入っていない。	コンセントに電源が供給されているか確認する。 コンセントに電源プラグが正しく接続されているか確認する。
	安全装置が作動している。	吹出口固定用ねじを機器が運転するまで締め付けてください。
	ヒューズが切れている。	原因を確認しヒューズを交換してください。
ファンの音が高い	ほこりが付着している。	清掃しほこりを取り除く。
オゾン臭がしない。	フィルタ・吹出口が詰まっている。	清掃しほこりを取り除く。
	発生体が汚れている。	交換洗浄する。
	発生体取付台が汚れている。	清掃し汚れを取り除く。
オゾン臭が強い。	一次電圧が低い。	AC100V±10%の電源に接続する。
	使用環境によりオゾン濃度が変化することがあります。	オゾン発生量を低く切り替える又は、運転を停止する。

※注：気温・湿度等の使用周囲環境により変化する場合があります。

■アフターサービスについて

- ① 付属している、ユーザー登録カード・保証書（有効期間3ヶ月）に必要な事項を記入し弊社あてに返送してください。
正規の保証書（保証期間一カ年）をご返送いたします。
- ② 修理を依頼される場合は、保障期間中は製品に保証書をそえてご返却ください。
保障期間を過ぎている場合、お買い求めの販売店にご相談ください。有償で修理いたします。